

平成30年度事業提案企画財政部長査定結果一覧表

【予算検討事業】

【提案事業】

こども部

平成29年12月8日

番号	企画財政部長査定結果	市長査定結果	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
1	予算検討		保育定員拡充事業	こども政策課	既存(拡充)	H 27	平成27年3月に策定した、「門真市子ども・子育て支援事業計画」に基づく保育供給数を確保するため、保育定員の拡充を実施する民間保育園及び認定こども園に移行する私立幼稚園、新制度での地域型保育事業に移行する認可外保育施設及び新規施設開設を希望する既存事業者の施設整備に対する補助金を交付することで、計画的な保育定員の拡充を実施する。
2	予算検討		子どもの貧困対策事業	こども政策課	ローリング	H 28	29年10月より、「子どもの未来応援ネットワーク事業」を実施。地域の様々な人材に対し研修を行い、「子どもの未来応援団員」を育成することで、支援が必要な子ども及び保護者を発見・通報し、支援へ繋げる体制を構築するとともに、「子どもの未来応援コーディネーター」、「子どもの未来応援推進員」及びSSWで構成する「子どもの未来応援チーム」を立ち上げ、学校等の教育・保育関連施設との連携や、応援団員からの情報を元に支援内容をコーディネートし、関係機関や推進員による支援へと繋げることで、支援を必要とする子ども及び保護者の発見から支援の実施、見守りまでをトータルでサポートする支援体制の構築を図る。
3	予算検討		(仮称)地域子育て支援センター開設事業 (門真市地域子育て支援センター移転事業)	子育て支援課	新規	H 30	門真市保健福祉センターに、地域子育て支援センターを移転し、本市北部地域の子育て環境の充実を図る。また、利用者支援事業を新たに設置することで、保健センター内に既に設置されている妊娠・包括支援事業等と連携し、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を実施する。
4	予算検討		養育支援訪問事業 (養育支援訪問・産前産後育児家事援助事業)	子育て支援課	新規	H 30	養育支援が特に必要と判断された家庭に対して、養育支援訪問員がその居宅を訪問し、養育に関する助言・指導を行う。また、妊産婦(産前2か月～産後6か月)がいる家庭で、支援者がいないため、家事や育児を行うことが困難な家庭に対して、ヘルパー等を派遣し妊産婦の負担を軽減することで、子育て環境の充実を図る。
5	予算検討		保育士確保事業	保育幼稚園課	新規	H 30	待機児童の解消に向け必要となる保育士(認定こども園にあつては保育教諭。以下同じ。)を確保するため、市内の民間幼児教育・保育施設等が実施する保育士確保対策への支援を行う。
6	予算検討		病児・病後児保育事業	保育幼稚園課	既存(拡充)	H 23	病気や病気回復期の児童で、保護者の就労等の理由により、保護者が保育できない場合に、医療機関等に付設された専用スペース等で児童を一時的に預かる事業。本事業を運営する事業者へ運営補助金を交付する。
7	予算検討		施設型給付事務・私立幼稚園就園奨励費補助事業・障がい者等支援給付事業 (幼児教育・保育・療育の無償化事業)	障がい福祉課 保育幼稚園課 こども発達支援センター	既存(拡充)	H 29	公私立保育所、幼稚園、認定こども園、こども発達支援センター及びその他の児童発達支援施設・事業を利用する門真市在住の児童について、29年4月から5歳児の利用者負担額を完全無償化しているが、これを4歳児まで拡充し、また、すべての児童の給食費についても無償とする。
8	予算検討		公立保育所運営事業 (門真市立保育所施設補強事業)	保育幼稚園課	ローリング	H 29	安全性の課題を抱える門真市立保育所施設の園舎を早急に補強することにより、園児にとって安心・安全な環境を確保する。